

2012年3月期(第16期)  
第1四半期 決算説明会資料

(2011年4月～6月)

2011年8月3日

日本通信株式会社

## I. はじめに

(代表取締役社長 三田 聖二)

## II. 2012年3月期第1四半期決算の概要

(代表取締役専務 CFO 福田 尚久)

## III. 通期見通し

(同上)

### <ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

# はじめに

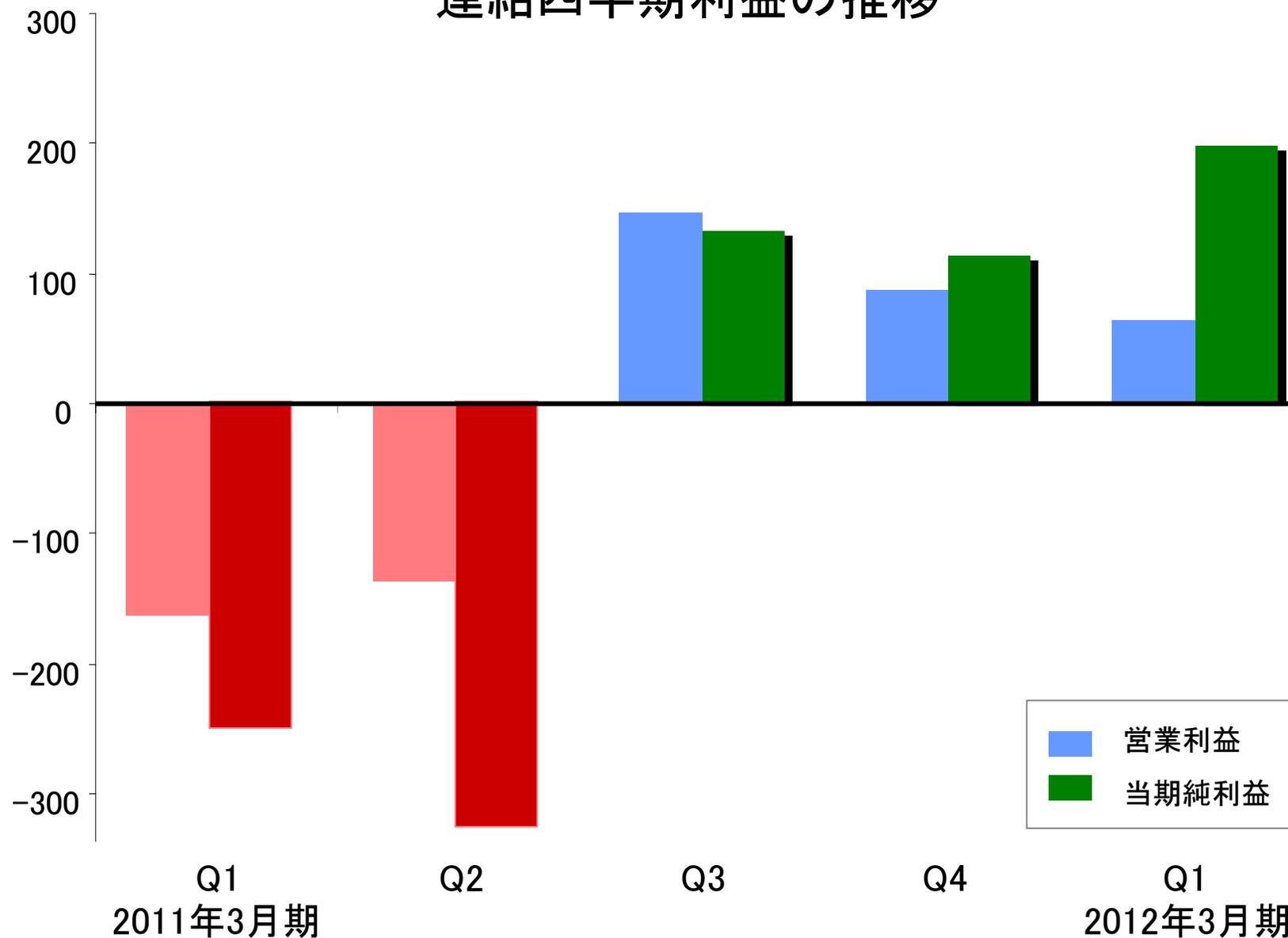
代表取締役社長

三田 聖二

# 3四半期連続の黒字

(百万円)

## 連結四半期利益の推移



## SIM売上は 順調に推移

(Q4対比14%成長)

- Wants からMust haveへ  
(欲しいものから必要不可欠へ)
- SIMロック解除実施により  
「SIM市場」が生まれた
- 日本通信SIMの利用対象製品が急成長

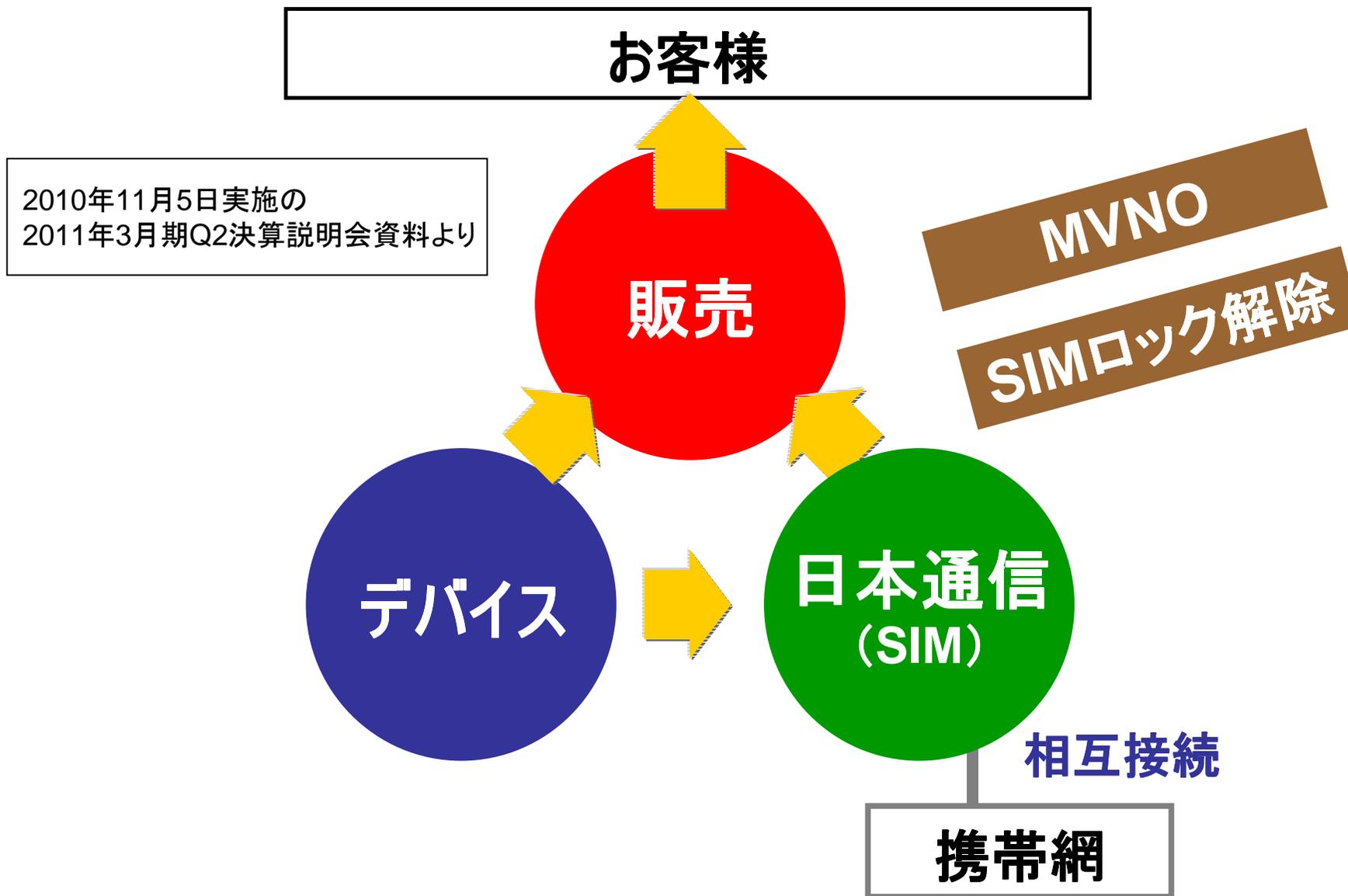
## 端末売上は 大幅減

(Q4対比40%減)

- 震災後、Wantsの市場は停滞
- 中古端末市場は活性化
- 既に日本通信SIMの利用対象製品を保有



# 新世代モバイル業界の構図



# 第1四半期決算の概要

代表取締役専務 CFO

福田 尚久

# 第1四半期実績（単体）

単位：百万円	Q1 12/3期 (4-6)		Q4 11/3期 (1-3)		Q to Q △ %		Q1 11/3期 (4-6)		Y to Y △ %		
売上高	880	100.0%	918	100.0%	▲ 38	▲4.1%	617	100.0%	263	42.6%	42.6%成長
中核事業	832	94.5%	852	92.8%	▲ 20	▲2.2%	501	81.2%	332	66.3%	66.3%成長
非中核事業	48	5.5%	65	7.1%	▲ 17	▲27.7%	115	18.6%	▲ 68	▲59.1%	
売上原価	516	58.6%	556	60.6%	▲ 40	▲7.2%	445	72.1%	71	16.0%	限界利益率 62%
売上総利益	364	41.4%	361	39.3%	3	0.8%	171	27.7%	193	13.6%	
差引売上総利益	398	45.2%	380	41.4%	18	4.7%	261	42.3%	137	2.9%	45.2%へ 向上
販売費及び一般管理費	292	33.2%	264	28.8%	28	10.6%	384	62.2%	▲ 92	▲29.1%	一時費用
営業利益	106	12.0%	116	12.6%	▲ 10	▲8.6%	▲ 123	▲19.9%	229	—	ほぼQ4並
経常利益	101	11.5%	147	16.0%	▲ 46	▲31.3%	▲ 199	▲32.3%	300	—	Q4は為替益
当期純利益	250	28.4%	149	16.2%	101	67.8%	▲ 205	▲33.2%	455	—	繰延税金 資産

# 第1四半期実績（連結）

単位：百万円	Q1 12/3期 (4-6)		Q4 11/3期 (1-3)		Q to Q △ %		Q1 11/3期 (4-6)		Y to Y △ %		
売上高	954	100.0%	1,014	100.0%	▲60	▲5.9%	731	100.0%	223	30.5%	30.5%成長
中核事業	905	95.0%	948	93.5%	▲42	▲4.4%	615	84.1%	291	47.3%	47.3%成長
非中核事業	48	5.0%	65	6.4%	▲17	▲27.7%	115	15.7%	▲68	▲59.1%	
売上原価	587	61.5%	647	63.8%	▲60	▲9.3%	572	78.2%	15	2.6%	
売上総利益	366	38.4%	367	36.2%	▲1	▲0.3%	158	21.6%	208	131.6%	
差引売上総利益	400	41.9%	386	38.1%	14	3.6%	248	33.9%	152	61.3%	41.9%へ 向上
販売費及び一般管理費	333	34.9%	293	28.9%	40	13.7%	424	58.0%	▲91	▲21.5%	一時費用
営業利益	66	6.9%	92	9.1%	▲26	▲28.3%	▲175	▲23.9%	241	—	241百万円 の向上
経常利益	61	6.4%	116	11.4%	▲55	▲47.4%	▲263	▲36.0%	324	—	
当期純利益	210	22.0%	120	11.8%	90	75.0%	▲269	▲36.8%	479	—	479百万円 の向上

# バランスシート(連結)

単位:百万円	Q1 12/3期 (4-6)	Q4 11/3期 (1-3)	Q to Q (Δ)	Q1 11/3期 (4-6)	Y to Y (Δ)
<b>流動資産</b>	2,451	2,681	▲229	1,902	549
現金及び現金同等物	1,285	1,516	▲230	1,086	199
売掛金	488	658	▲170	558	▲69
商品等	506	472	34	222	284
その他流動資産	170	34	136	35	135
<b>固定資産</b>	999	1,043	▲44	1,188	▲189
有形固定資産	147	155	▲7	198	▲50
無形固定資産	790	823	▲33	922	▲132
投資その他	61	65	▲3	67	▲6
<b>資産合計</b>	3,451	3,725	▲273	3,091	360
<b>流動負債</b>	1,037	1,529	▲491	1,727	▲690
買掛金	157	454	▲296	194	▲36
通信サービス繰延利益額	145	179	▲33	296	▲151
短期借入金	140	280	▲140	20	120
1年以内償還予定社債	-	-	-	800	▲800
その他流動負債	594	615	▲20	416	177
<b>固定負債</b>	836	841	▲5	57	778
<b>負債合計</b>	1,874	2,371	▲496	1,785	88
<b>純資産</b>	1,577	1,354	222	1,305	271
<b>負債純資産合計</b>	3,451	3,725	▲273	3,091	360

買掛金減少  
短期借入金減少

仕入商品

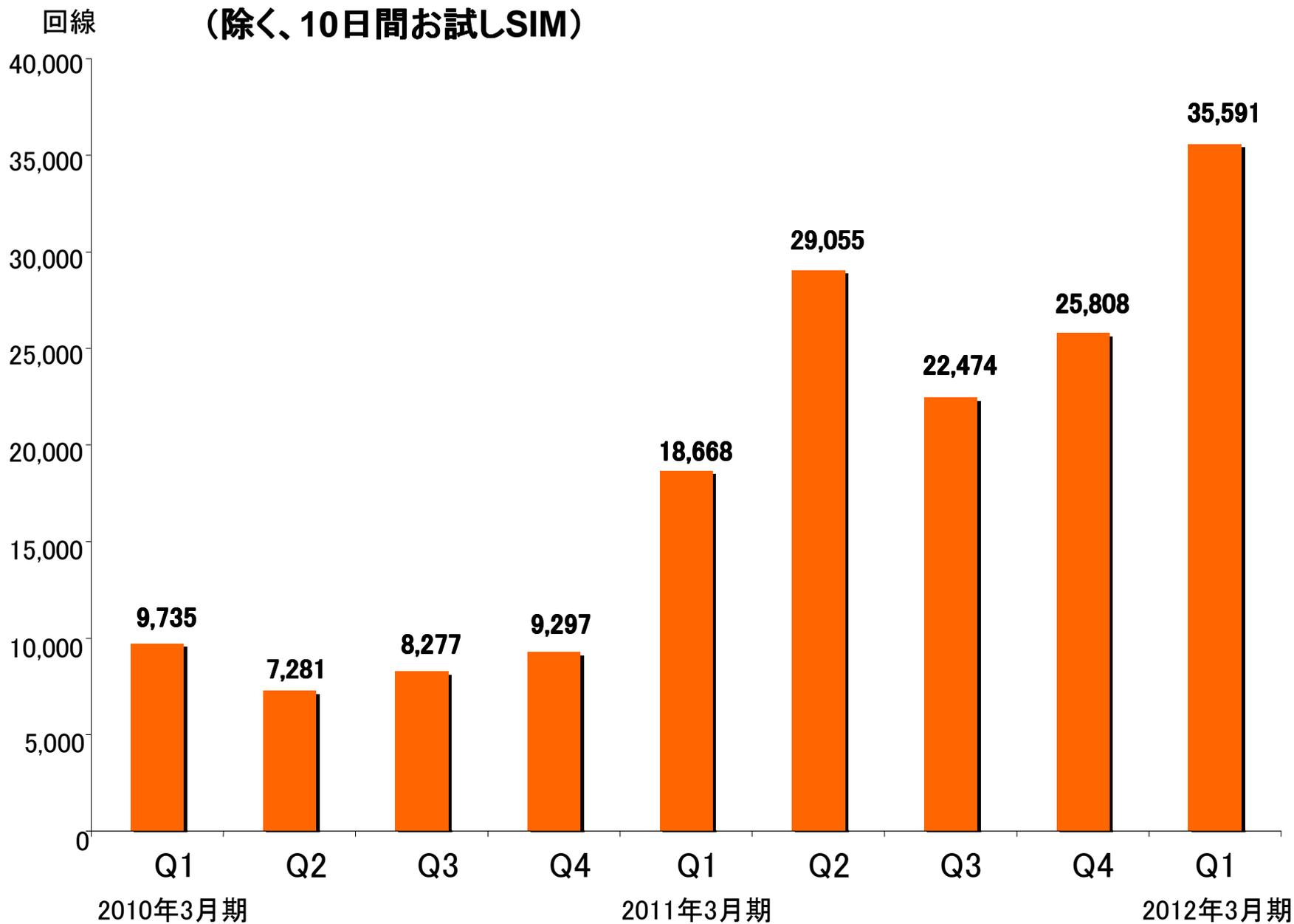
約定弁済

222百万円増加

# キャッシュ・フロー計算書(連結)

単位:百万円	Q1 12/3期 (4-6)	Q4 11/3期 (1-3)	Q to Q (Δ)	Q1/11/3期 (4-6)	Y to Y (Δ)	
営業活動による キャッシュ・フロー	▲56	152	▲208	▲104	48	仕入債務296百万円 減少のため
投資活動による キャッシュ・フロー	▲27	▲146	119	▲70	43	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲146	243	▲389	▲6	▲140	
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲1	0	▲1	▲2	1	
現金及び現金同等物の 増減額	▲230	250	▲480	▲183	▲47	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,396	1,146	250	1,269	126	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,165	1,396	▲230	1,086	79	定期性預金を含めると 1,285百万円

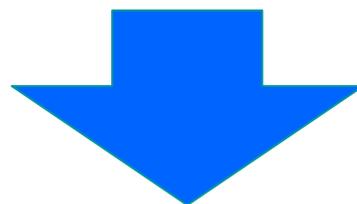
# SIMの新規販売数



# アクティベーション機能の移行

従来 : SIMのアクティベーション、ディアクティベーション他を  
NTTドコモ側で処理

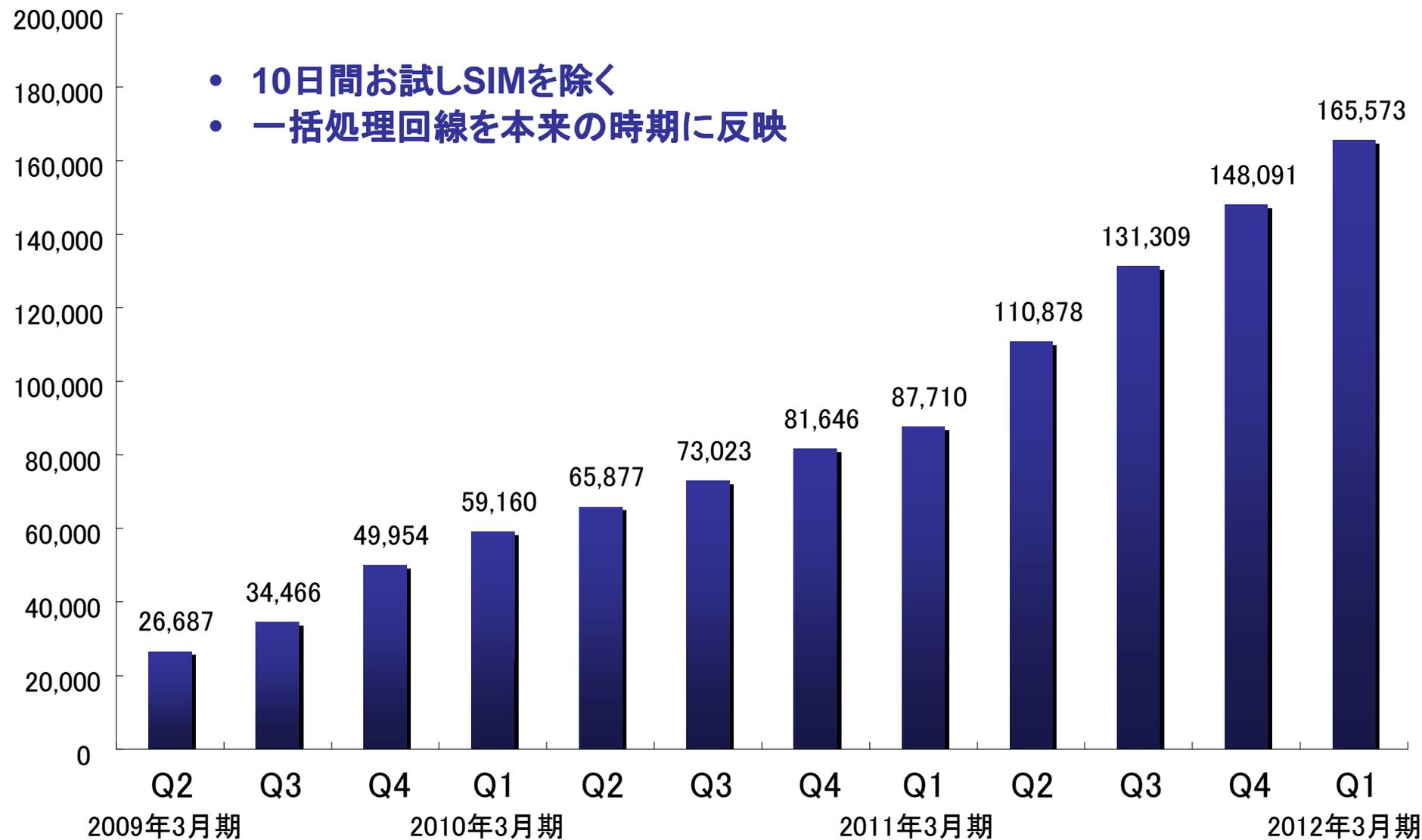
2011年5月 : 上記機能を日本通信側で処理するよう移行



- 約25,000回線のディ・アクティベーションが未完了と判明  
→ 5月、6月に一括処理
- 月額258万円の削減効果

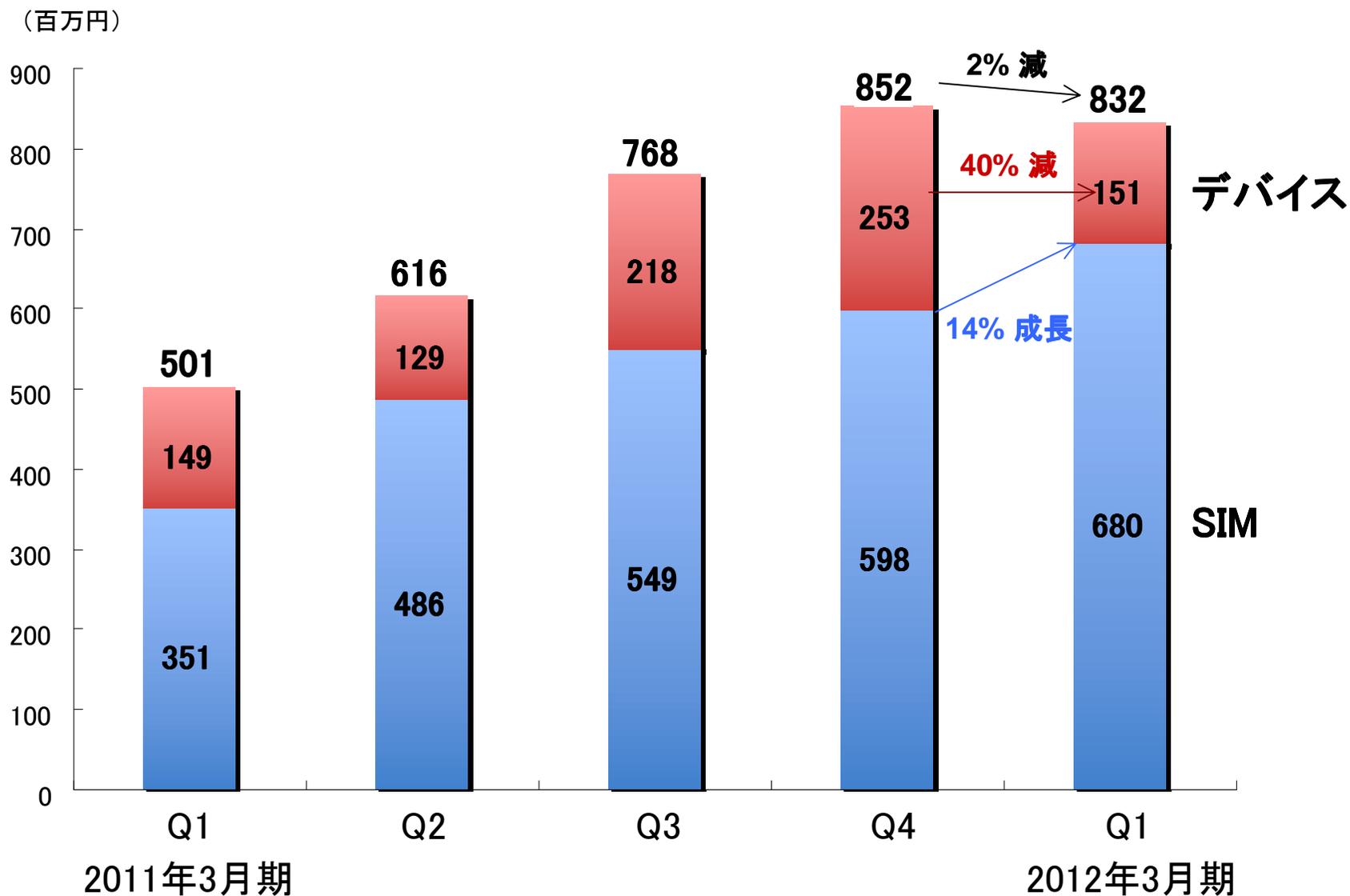
# SIMのアクティブ数

回線



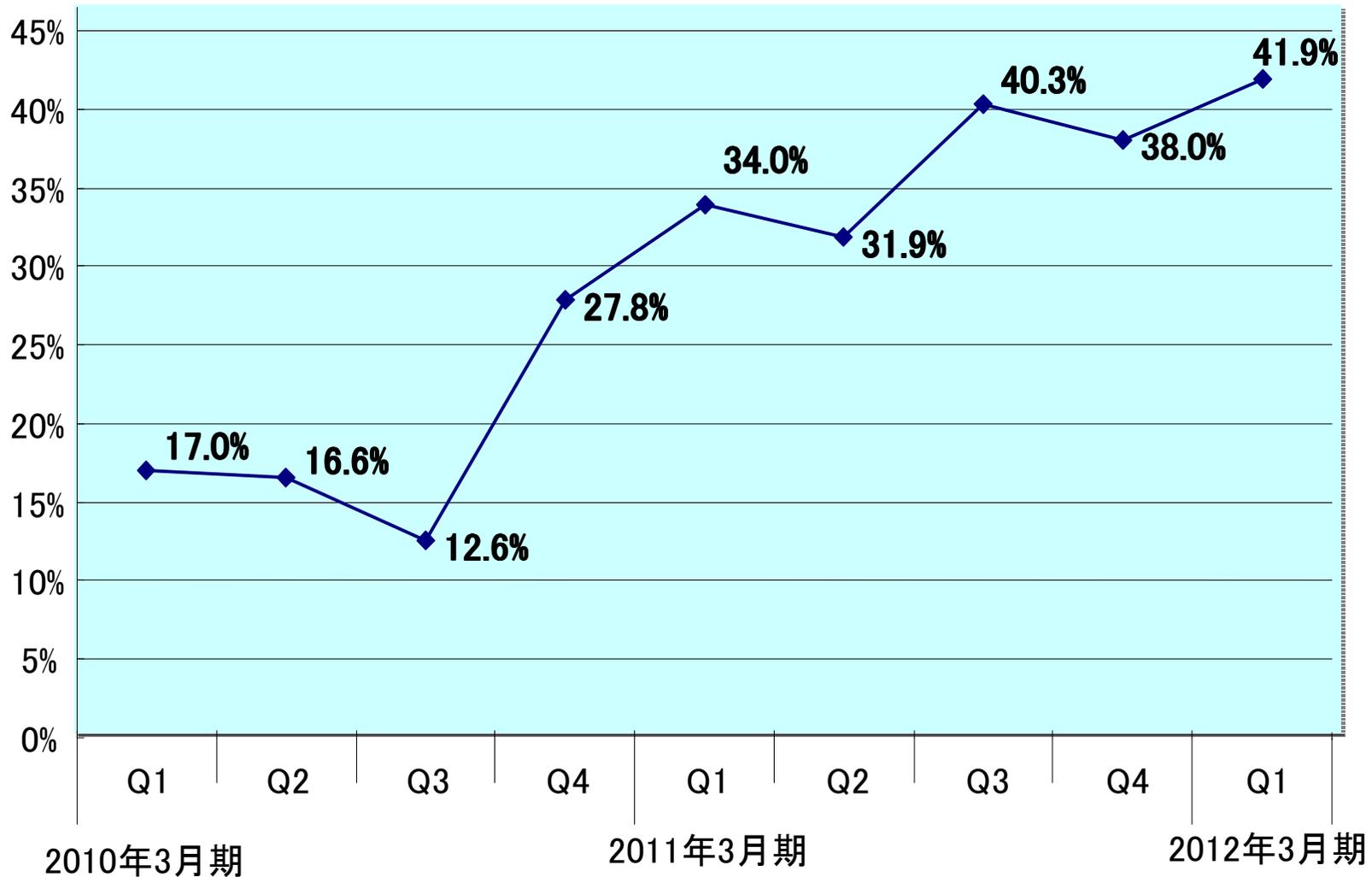
# 中核事業(単体)の売上高内訳

## SIM売上は順調に成長



# 売上総利益率の推移

## 売上総利益率(連結)の上昇



# 携帯事業者のアキレス腱

## 傾向

高速化

スマートフォン化

データ定額

## 問題

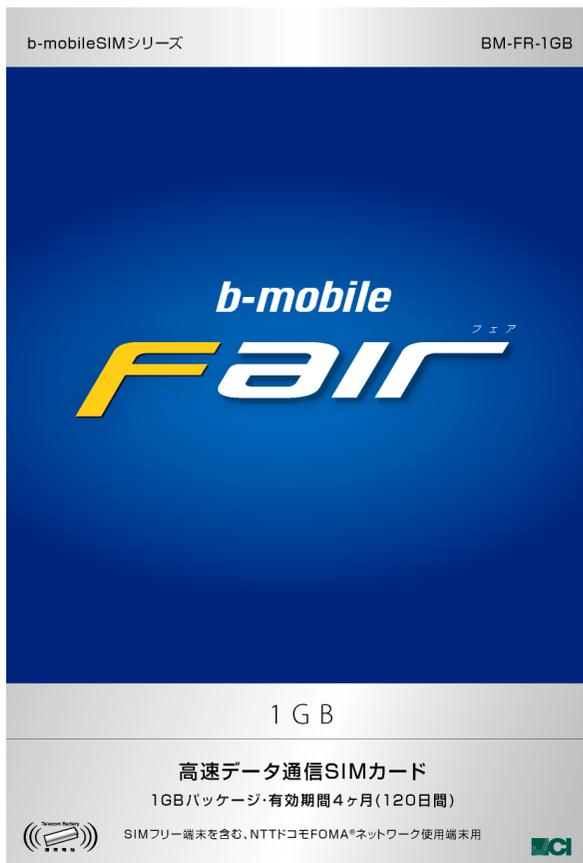
2%の超ヘビー  
ユーザーが  
50%のトラフィック

## その結果

圧倒的多くの  
ユーザは  
払い過ぎ

# 日本通信の回答

## 4月15日発売



1GB 9,800円

チャージ  
(1GB) 8,350円

1ヶ月に754MB までの利用であればお得

- 超ヘビーユーザ
- ヘビーユーザ
- レギュラーユーザ
- ライトユーザ
- ノンユーザ

→ Fairがお得

## 発売から約1ヶ月で全国205店舗に急拡大

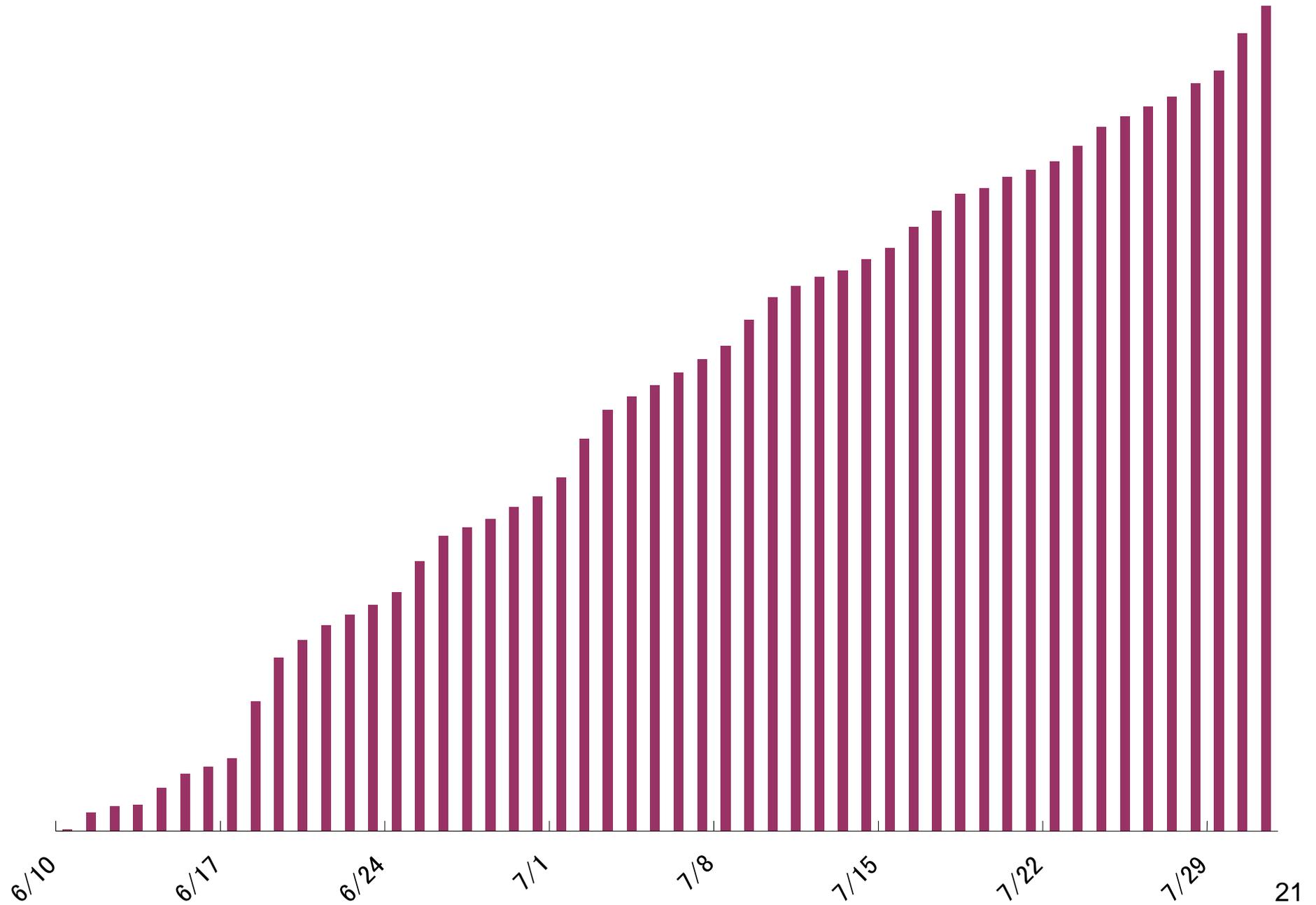
	新規取扱店舗数	総取扱店舗数
6月10日	14	14
6月18日	77	91
6月29日	35	126
7月 1日	61	187
7月15日まで	18	205

### 月額データ通信サービス

プランA (100kbps)	980円
プランB (400kbps)	2,980円
プランC (Mbps)	4,980円



# 契約数推移



# 通期見通し

# 繰延税金資産の計上

- ①3四半期連続で1億円以上の純利益
- ②通期は一定の収益を見込む
- ③税務上の累計損失32億円



**繰延税金資産150百万を計上**

# 通期業績の見通しについて

- **震災影響** ————— **引き続き意識する必要がある**
- **イオン** ————— **業績への影響はQ2から  
想定以上の滑り出しのため  
もう少し様子を見たい**
- **ドコモの接続料** — **通期で見ると相当の額が  
戻ってくる**

# 2012年3月期 通期見通し

(百万円)

	期初	8月2日修正
売上高	4,056	4,056
営業利益	368	368
経常利益	336	336
当期純利益	328	478

# Q&A